

報 告

# 陸 別

2010.4  
平成22年  
No. 589

- ◇ 町政執行方針
- ◇ 教育行政執行方針
- ◇ 教育振興賞表彰



## 第16回 日産カッブ陸別歩くスキーの集い

参加者100名がテストコース1周約10キロを走り、ときおり吹く強風にとまどいながら全員完走。終了後は昼食と日産試験場からのプレゼントも。



# 町政執行方針

## 平成22年度

平成22年陸別町議会3月定例会の開会にあたり、町政執行について私の所信を申し上げ、町議会の皆さん、町民の皆さんに、町政全般へのさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨年8月30日に執行された第45回衆議院議員総選挙におきまして、民主党・国民新党・社会民主党の3党連立政権が誕生しました。

この連立政権は「コンクリートから人へ」を理念に公共事業の縮減を図り、子ども手当など国民への直接支給による生活重視を目指し、また、政策要望の今日までのあり方の見直しと要望窓口一元化を図り、政党主導の政治システム改革を進め、併せて行政刷新会議による国民への公開の事業仕分けという新たな手法により、各種制度事務事業の廃止・見直しなど、国民は関心をもって見守ったところがあります。

国の2010年度概算予算案では、既存の制度・事務事業の廃止や全面的な見直しなどにより、全国の地方自治体は情報が少ない中、新年度予算編成に不安と期待を感じたところがあります。

現在、国会において2010年度予算案が審議されており、子ども手当、高校授業料の実質無料化など民主党マニフェスト関連施策を盛り込んだことにより、初めて90兆円を超える92兆2992億円となっております。

地方財政対策関連では、当町の歳入の50パーセント以上を占める地方交付税は、財政力の弱い地方自治体に配慮する形で、対前年比6・8パーセント(1兆733億円)増額となる16兆8935億円であります。

この地方交付税は、新たに別枠加算(平成22年度限りの措置)として、当面の地方単独事業の実施など地域のニーズにえられるよう活用する地域活性化・雇用等臨時特別費(仮称)9850億円を含んだ金額となっており、地方交付税が16兆円台に乗るのは平成17年度以来5年ぶり、1兆円以上増えるのは11年ぶりとなるものであります。

更に、地方の財源不足を補うための臨時財政対策債については、政府系資金を主とした対前年度比49・7パーセント増の7兆7069億円が計上されているところであります。しかしながら、大幅な国税の減収(対前年度比△18・9%、37兆3960億円)と国債の発行(対前年度比33・1%増の44兆3030億円)は、一昨年から続く世界的な金融危機の影響により、現在も続く多くの企業の業績の悪化に起因しており、雇用問題や家計、消費に深刻な影を落としております。

本町のような過疎化、少子高齢化が進む農山村地域におきましても、一層不況の影響が大きく感じられるところであり、人口流出への歯止め策・雇用対策に全力を挙げなければならぬと考えているところであります。

そのためには、町内事業所などへの更なる支援と地域住民の生活安定向上のために発想を大きく転換し、町政の推進にまい進していくことが重要であると認識しているところであります。

平成22年度は、平成31年度まで10年間の第5期総合計画の実施初年度であります。

陸別町の将来像である「空・森・土と共に町民の絆でつくるうるおいあふれるきらり☆ひかる町」の実現に向けた目標

- 1 しばれ・森林・星空が育む地域産業づくり
- 2 笑顔あふれる幸せづくり
- 3 暮らしと溶け合う心地よい生活環境づくり
- 4 誇りと温かなこころの芽生えるまちづくり
- 5 豊かなふれあいが築くふるさとづくり

これら5つの基本目標のもと、16の主要施策を柱に「農業」、「林業」、「商工業」、「保健・医療・福祉の連携」、「観光事業」などの強化を図り、地元にある資源や個性を活かした地場産品などと連動した活性化の向上に努め、この町に住む誰もが将来に向けて、夢や希望を持って生活している環境を整え、次の世代の子どもたちに引き継いでいける、豊かな自然に恵まれた、うるおいあふれる町を目指して、町議会の皆さん、町民の皆さん、職員とともに取り組んでいく決意であります。

平成22年度陸別町予算の総額は、前年度当初予算と比較しますと、  
 一般会計 40億9775万円  
 3億5425万円(9・5%)の増

特別会計12億9846万円  
5807万円(4.3%)の減  
計53億9621万円  
2億9618万円(5.8%)の増  
といたしました。

### ※太字は前年当初予算比較

当町の予算案では、歳入のうち地方交付税を、21年度当初見込額に比較して約1億7113万円、8.9%増の約20億7729万円の計上いたしました。

臨時財政対策債につきましては、21年度当初見込額と同額の2億100万円を計上いたしました。

また、基金については、一部経常的な経費へのこれまでの充当を見直し、取り崩し額を1億1790万円とし収支

のバランスを保ったところであります。

本年度は、「基幹産業の基盤強化」、「町内の雇用の場の確保と経済の活性化」、「保健・医療・福祉の連携」、「定住・移住の促進、観光の充実」などを重点目標に掲げ、この具現化に向けて職員町民が協働で住みよいまちづくりを目指して参ります。

以上が、平成22年度において、私が特に重点的に取り組んで参りたい基本的な考え方の説明でございます。

続きまして、新年度予算案に盛り込みました事業のうち、主なもの、あるいは特徴的なものについて、説明申し上げます。

2・74畝につきまして植栽と下刈の作業を行い、今後とも計画的に整備を進めていきます。

長い間、採草・放牧がなされていなかった作集公共草地の一部68畝につきまして、農地法などの手続が終了しましたので、本年度より5力年で事業量を調整しながら整備を進めて参ります。

また、平成21年度からの継続事業となります森林整備加速化・林業再生事業につきましては、林内路網整備「弥生川向線」1650mについて必要な経費を計上いたしました。

なお、財源として町有林整備基金から一部取り崩して充当いたします。

ふるさと銀河線廃止に伴う代替バス運行に伴う通学定期運賃差額補助につきまして、利用者の経費軽減と帯広陸別線・北見陸別線の安定的な運行を守るため、昨年度に引き続き通学定期運賃の差額補助を実施して参ります。

併せて、バス利用拡大に向けた地域交通利用促進事業としまして、町民2名以上のバ

ス乗車により、運賃を半額助成するための必要な経費を計上いたしました。

また、関地区の住民から要望がありましたバス待合施設の設置につきまして、所要の経費を計上いたしました。

移住交流対策事業につきましては、完成した「ちよっと暮らし 体験住宅」の維持費、雑誌広告やホームページ作成など関係する経費を計上いたしました。

移住交流対策事業は、今年度から独自の事業として東京・大阪など都市圏へのPR誘致活動、更には、陸別町とゆかりのある方々やふるさと会、関係団体機関を通して積

極的に進めていく考えであります。

銀河の森天文台につきましては、平成20年4月1日から不在でありました館長を任命する予定でありますので、必要な経費を計上いたしました。

なお、関係する一部改正条例案を提案いたしておりますので、ご審議賜りますようお願い申し上げます。

また、名古屋大学を始めとする関係機関との連携を深めるとともに、町の観光施設の拠点として来館者の増加が図られるよう新館長の下で運営して参ります。

地上デジタルテレビ放送につきましては、平成21年度から放送が開始されました。

一部受信が困難な地区があるため、アナログテレビ放送が終わる2011年7月24日までに難視聴の解消と高速情報通信網の整備を進めて参ります。

携帯電話の不感地域については、携帯電話事業者に対して光ファイバーを利用した方式による通信可能区域拡大を働きかけていきたいと考えております。

## 総務費関係

市街地活性化駐車場整備事業といたしまして、国の地域活力基盤創造交付金事業を活用して、旧福祉センター跡地を駐車場として整備するため関係予算を計上いたしました。

### 町有林事業につきまして

林の下刈27・75畝、町有林植栽他184・95畝、美しい森づくり基盤整備交付金事業として間伐19・40畝、森林整備加速化・林業再生事業補助事業として間伐20・85畝の作業を行います。

旧鉄道林整備事業につきましては、昨年伐採した跡地



## 〈民生費関係〉

高齢者等交通費助成事業につきましては、平成16年度から高齢の方や障がいを持つ方の皆さんが、外に出る機会を増やすことや通院などに広く利用して頂くため実施している、ハイヤー利用助成事業であります。町内における、足の確保として浸透している事業でありますので、快適な生活の一助として引き続き所要の経費を計上いたしました。

陸別町社会福祉協議会運営事業につきましては、平成22年4月1日より訪問介護等事業所の開設、温泉水の希望者



への配送など、新たな事業を展開する予定であります。

町民の皆さんの身近な活動拠点としてより一層利用されることを期待しているところであり、引き続き運営に必要な経費を計上いたしました。

次に、地域活動支援センター事業につきましては、町内で活動している障がいを持つ方のための共同作業所には、現在、10名以上の方が社会参加を目指して通所しております。

障がいを持つ方の雇用の場の確保は、大変厳しい状況にあります。共同作業を通じた地域生活への移行や自立に向けた事業展開を期待しておりますので、共同作業所の運営に係る経費を計上いたしました。

当町の懸案となっておりまして所得の少ない方などを対象にした福祉住宅を森林整備加速化・林業再生事業として建設費を計上いたしました。

この福祉住宅は、1棟6戸に集会施設を併設した、木の持つ温もりと香りとといった自然を感じることができるよう、地元産の木材を使用した住宅を予定しております。

更に、家賃を低く抑え、交流と安心して生活ができる住宅を考えているところであります。

子育て支援事業につきましては、2歳未満の保育に欠ける幼児の保育サービスの確保と経済的負担の軽減を図るため、引き続き保育ママ利用助成事業を行うことといたしました。

また、「子育て支援センター」につきましても、保護者の皆さんが気軽に集える場の提供を目指し、引き続き指導員を配置するなど、所要の経費を計上いたしました。

次に、国の新たな制度として本年4月1日から子ども手当の創設が予定されております。従来の児童手当は0歳から12歳（小学校修了前）まで3歳未満10000円、3歳以上第1子及び第2子は5000円、第3子からは10000円が支給されておりましたが、子ども手当は、児童手当に上乗せする形で0歳から15歳までの中学校修了前までを対象に1人13000円を支

給する制度であります。

国及び十勝管内の動向を見

て、所要の経費を計上いたしました。

## 〈衛生費関係〉

検診事業につきましては、昨年より妊婦健診の回数増や女性特有のがん健診など、受診機会の拡大と費用の助成を行ってまいりました。

平成22年度におきましても引き続き各種健診への受診機会の拡大や受診の勧奨など、町民の皆さんの健康増進に努めるため、必要な経費を計上いたしました。

昨年から世界規模で流行した新型インフルエンザにつきましては、本年1月からすべての国民にワクチンが接種で

きるようになりました。

また、季節性インフルエンザにつきましても例年どおり実施したことにより、その予防の効果が認められるところでありました。

従いまして、インフルエンザ関係につきましても、引き続き必要な経費を計上いたしました。

今後も、国保関連診療所と連携を図りながら情報の収集に努めて参りたいと思っております。

## 〈労働費関係〉

労働対策事業といたしまして、国の事業であります「ふるさと雇用特別対策推進事業」及び「緊急雇用創出推進事業」を平成21年度に引き続き実施して参ります。

また、新たに「重点分野雇用創出事業」としまして介護施設人材育成に係る経費を計

上いたしました。

町単独事業であります「緊急雇用対策事業」につきましても引き続き実施し、町内季節労働者、短期労働者の雇用の安定を図って参ります。

## 〈農業関係〉

平成19年度から5カ年、4・4億円の融資枠で進めて参りました「優良家畜導入支援事業」につきましては、出

荷乳量の増加や農家所得の向上に貢献してきたところでありますので、引き続き所要の経費を計上いたしました。

平成21年度から4カ年の計画で実施しております「畜産担い手育成総合整備事業」につきましては、国の農業農村

整備事業が全道で対前年比53%の減額となつていことから事業の見直しをされているところであります。新たに配分された「農業農村地域整備交付金」の用途が示されていないため、当初予算では計画額で計上させていた。だき、北海道の方針が決まり次

第補正予算などの対応をさせていた。だきと思つております。

新農業人育成事業につきましては、昨年新たに1組が新規就農し、合計4組となりました。また、研修が終了した者1名、研修中の者1名となつておりますが、4月より新たに1名の研修生を受け入れる予定となつておりますので、所要の経費を計上いたしました。

第2トラリ地区営農用水事業につきましては、平成21年度に事業着手し、平成26年度の完成を予定しております。今年度におきましては、既存浄水場の一部取り壊しと仮設工事を実施するため必要な経費を計上いたしました。

## 〈林業関係〉

林業関係につきましては、引き続き民有林造林促進事業、21世紀北の森づくり推進事業、森林整備地域活動支援交付金事業など、所要の経費

を計上いたしました。

殖産地区基盤整備事業につきましては、平成20年度からの3カ年計画で整備しておりますが、3年次となります町

道殖産5号線は、幅員4m／延長829mのうち、本年度は485mの舗装整備と285mの改良整備のため、必要な経費を計上いたしました。なお、この事業は今年度で完了となります。

林道改良事業につきましては、新規事業として林道美濃島線(主体延長200m)の整備であります。今年度120mの開設事業に着手するため必要な経費を計上いたしました。

また、治山事業につきま

ては、川向地区の床固め1基と排水路の施工を行うため、必要な経費を計上いたしました。

有害鳥獣駆除につきましては、エゾシカの急増に伴い駆除の要請が増えております。そのため、駆除に従事する方の経済的負担も大きくなつてきていますので、1頭当たりの奨励金を見直しするための条例の一部改正案を提案しておりますので、ご審議のほどお願い申し上げます。

## 〈商工費関係〉

平成21年度より日産自動車生産拡大及び陸別試験場の充実と町内経済の活性化を目的として実施してきました日産自動車購入助成事業につきましては、引き続き更なる支援

を図るため必要な経費を計上いたしました。

商工業振興事業につきましては、中小企業の育成振興のため、融資制度及び保証料補給と利子補給について、必要な経費を計上いたしました。

また、町内経済の活性化の

ため行っておりますプレミアム商品券発行事業につきましては、夏季と冬季に実施するための必要な経費を計上いたしました。

全国的に認知されるようになり「しほれフェスティバル」は、昭和57年に第1回目を開催して以来実に30回を迎えることとなりました。

今日まで手がけてこられた実行委員会の皆さんに感謝と敬意を表したいと思います。

節目となる第30回を迎える



にあたり、実行委員会からの記念事業への支援の要望などを踏まえ必要な経費を計上いたしました。

また、夏まつりなどを主管する観光協会への支援であります。昨年度、独自の事業として「りくべつ鉄道まつり」を新たに企画され、婚活列車や縁日など、寒い中多くの人々が参加されました。観光協会からは、各イベントにより多くの人々を引き寄せるために必要なふわふわドームの購入要望もあり、観光協会の主体的活動を支援するため、必要な経費を計上いたしました。

旧陸別駅周辺整備事業につきましては、ふるさと銀河線りくべつ鉄道事業で活用しております旧陸別駅構内の旧係線区事務所と転車台の改修などの整備が完了し、鉄道施設の整備は一区切りついたところであります。

今年度におきましては、町道駅前東通りの整備に併せ駐車場を整備するため、必要な

## 〈土木関係〉

町道の維持補修、道路改良などの整備につきましては、継続事業を軸として緊急度を十分勘案し、所要の予算を計上いたしました。

なお、主な事業実施予定箇所は次のとおりであります。

- 東2条仲通り交付金整備事業  
車道幅員5・5m 片側歩道2・5m/延長1211m
- 共栄線交通安全施設整備事業

## 〈教育関係〉

教育委員会の意向に基づき、所要の予算を計上いたしました。

平成21年度に着手いたしました

経費を計上いたしました。

国道242号線から駅前への新たな動線として整備を終える予定であります。

消費者対策につきましては、平成21年度に引き続き「消費者行政活性化交付金」を活用し、消費者相談窓口の充実と人材の育成を図っております。

- 片側歩道2・5m/延長150m
- 駅前東通り道路整備事業

車道幅員5・5m 片側歩道2・5m/延長165m  
次に、地域住宅交付金事業につきましては、第1若葉団地1棟4戸及び第2新町団地外住宅23棟68戸の屋根塗装工事を実施するため、必要な経費を計上いたしました。

した陸別小学校改築事業につきましては、校舎及び体育館の22年度内完成を目指して事業を進めて参ります。

体育施設整備のうち町民水泳プールにつきましては、プールフロアを設置するための予算を計上いたしました。

## 〈特別会計関係〉

国民健康保険につきまして

は、被保険者の高齢化と医療の高度化などから医療費が増大傾向にあるため、平成22年度においても財源として基金を取り崩し、一般会計から赤字分を繰り入れなければならぬ状況にあります。

平成20年度から実施してまいす特定健康診査につきましては、平成21年度は目標受診率40%に対し同水準を達成することができました。

このことは、町民の健康への意識の高まりととらえ平成22年度の目標受診率50%を目指し、被保険者の理解と協力をいただきながら医療費の抑制に向けて取り組んで参ります。

直営診療施設勘定関係であります。

国保関連診療所は、地域における「保健・医療・福祉」

また、社会科副読本「りくべつ」につきましては、改訂発行するため、所要の予算を計上いたしました。

の連携のもと、唯一の医療機関として幅広い医療活動を展開して参りました。

しかし、近年の医療の高度化や少子高齢化に伴う人口減少など、患者数の減少は経営を圧迫し一般会計からの財政支援がないと収支がとれない大変厳しい状況にあります。

今後とも、収支改善に向けた経営の効率化を図るとともに、町民の皆さんが安心して住み続けられる医療の確保に努めて参ります。

次に、簡易水道事業関係につきましては、町道の整備に併せて、必要な経費を計上いたしました。

なお、主な事業実施予定箇所は次のとおりであります。

- 配水管整備事業  
東2条仲通り/延長130m

次に、介護保険事業勘定関係

係について申し上げます。

近年は、在宅サービスの利用が増加の傾向にあります。高齢者の皆さんがいつまでも住み慣れた地域で生き生きと生活できるようにするため、運動教室や口腔機能向上教室など、予防事業への積極的な利用を呼びかけ、利用者の期待に応えられるように事業を進めて参ります。

以上が新年度予算の主な事業の内容であります。

引き続き厳しい財政状況が見込まれますが、町内経済の活性化を最優先の課題とし、雇用の場の確保や陸別の産業の振興、町民皆さんが安心して暮らせるよう取り組んでいく決意であります。

この想いを職員はもちろん、議会の皆さん、町民の皆さんと共有を図ることを、私の責務として遂行する所存であります。

以上で、3月定例議会にあたりましての所信を申し上げます。平成22年度の町政執行方針といたします。

## 平成22年度 主要事業

単位:千円

| 事業名                | 事業の内容              | 事業費            |
|--------------------|--------------------|----------------|
| 駐車場整備              | (旧福祉センター跡地)        | <b>30,000</b>  |
|                    | (旧銀河線職員住宅付き敷地)     | <b>24,000</b>  |
| 林道開設事業(美濃島線)       | (23年度完了予定) 全L=200m | <b>15,405</b>  |
| 作業道開設              | 弥生川向線 L=1,650m     | <b>23,109</b>  |
| 仮称福祉住宅建設           | 6戸・集会室付き           | <b>104,139</b> |
| 第1若葉団地 公営住宅建設      | 4戸                 | <b>70,142</b>  |
| 第2新町団地他公営 住宅屋根改修   | 68戸                | <b>46,403</b>  |
| 雇用対策               |                    |                |
| 季節労働者及び短期雇用者雇用対策事業 | (町の単独事業)           | <b>34,486</b>  |
| ふるさと雇用対策事業 (国)     | 3事業体へ              | <b>30,207</b>  |
| 介護施設雇用促進事業 (国)     | 2事業体へ              | <b>7,079</b>   |
| 町直接雇用事業 (国)        | 6名                 | <b>8,339</b>   |
| 町道殖産5号線改良舗装事業      | 今年度完了 全L=829m      | <b>55,780</b>  |
| 町道駅前東通り改良舗装事業      | L=266m             | <b>69,862</b>  |
| 町道共栄線歩道拡幅事業        | L=150m             | <b>21,771</b>  |
| 町道東2条仲通り改良舗装事業     | L=121m             | <b>46,493</b>  |
| 畜産担い手育成総合整備事業      | 暗渠・草地更新他(24年度完了予定) | <b>275,043</b> |
| 優良家畜導入事業           | 貸付金                | <b>80,000</b>  |
| 道営トラリ地区営農用水改修事業    | (26年度完了予定) 負担金     | <b>12,375</b>  |
| 小規模治山事業            | 川向地区 今年度完了         | <b>31,527</b>  |

### <21年度繰越明許事業> (22年度内に事業実施する事業)

|                 |                   |                |
|-----------------|-------------------|----------------|
| 光ケーブル架設事業       | 町内の全域             | <b>506,168</b> |
| 町有車両モータープール建設事業 | (旧東1条公住団地跡) 12台収納 | <b>124,462</b> |



# 平成22年度 教育行政執行方針

平成22年度

平成22年度の教育関係予算をご審議いただくに当たり、教育行政の主要な方針を申し上げ、町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと思います。

今日の社会は、少子・高齢化、経済・社会情勢の変化といった時代の大きな流れの中にあります。特に、最近の日本経済は、依然として厳しい状況にあり、地域経済にも大きな影響を与えています。

昨年は、国政において政権交代が実現し、その教育政策に大きな注目が集まっています。

これまでの各種事業等の見直しが進み、いろいろな改善策が提起されることが予想されるのであり、国の動きを注視していく必要があります。

教育をめぐる状況については、改正教育基本法を踏まえた学校教育法などの改正や学習指導要領の改訂が行われ、教育改革が大きく進められております。

このような教育改革の動向や「すべては子どもたちのために」という北海道教育の理念を踏まえながら、教育委員会といたしましては、しげく町のりくべつ教育の日のメインスローガン「あいさつ・おもいやり・ありがとう」の

と、家庭、学校、地域との連携を推進し、「家庭は温かく」「学校は楽しく」「地域は明るく」を合言葉にして、本町の恵まれた豊かな自然や地域の資源を生かした、教育行政

## I 学校教育の推進

の推進に努力してまいります。

以下、平成22年度の主要な施策の概要について申し上げます。

学習指導要領が改訂になり、小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から完全実施されます。既に移行措置として、一部教科において先行実施されておりますので、教育課程の編成について遺漏のないように取り組んでまいります。

今年度は、平成23年度から使用する小学校用教科書の採

### 一点目 「確かな学力の向上」について

子どもたちに「読み・書き・計算」などの基礎的・基本的な知識・技能を身に付けさせ、自ら学び自ら考える力などの確かな学力を育むことが重要なこととなります。

陸別小学校では、毎日の「朝学習」と「算数科における複数指導」の実施や、陸別

択年でありますので、第12地区教科書採択教育委員会協議会に係る負担金を計上いたしました。

今年度も「確かな学力の向上」「豊かな心と健やかな体の育成」「信頼される学校づくりの推進」を重点として取り組んでまいりたいと思っております。

今年度は、平成23年度から使用する小学校用教科書の採

中学校では、1名の先生の加

### 二点目 「豊かな心と健やかな体の育成」について

相手を思いやる心、互いを認め合いともに生きていく態度、自他の生命や人権を尊重する心、美しいものに感動する心など豊かな人間性や社会性を育むことが大切でありま

配を受けて「数学科」のチームティーチングや選択教科で補充的な学習の改善充実を図るなど、基礎学力の定着を図ってまいります。

特別支援教育の推進については、引き続き発達支援専門員の派遣と学習支援員を配置して、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を推進してまいります。

平成19年度から国が実施しております全国学力・学習状況調査については、本年は4月20日に実施されますが、今年度から悉皆調査から抽出調査に変更になりましたので、利用希望を活用しまして小学校、中学校とも実施してまいります。

学校支援地域本部事業については、地域の方々の協力を得て、学校支援活動を行ってまいります。

そのために、道徳教育推進教師を中心として、心のノートの活用や学校全体で道徳教育の推進を図り、「道徳の時間」のさらなる充実に努め、

配を受けて「数学科」のチームティーチングや選択教科で補充的な学習の改善充実を図るなど、基礎学力の定着を図ってまいります。

道徳の授業公開を実践してまいります。

また、陸別小学校におけるしびれフェスティバルの取り組みなどのふるさと学習や、陸別中学校が町内の事業所の協力を得て実施をしている職場体験学習などの充実発展を図り、実感を伴った体験学習活動を実践してまいります。

読書活動については、陸別小学校の朝読書を継続し、読み聞かせを通して読書活動の充実を図ってまいります。

いじめの問題については、「どの子どもにも、どの学校においても起こりえる」ものであるという認識のもと、「いじめは人間として絶対にゆるされない」という意識を一人一人の児童生徒に徹底し、いじめについて、子どもたちが自ら考え、いじめ根絶に取り組む環境づくりが必要であります。

さらには、早期発見・早期対応を第一として学校全体で取り組み、子どもたちが発す

るサインを見逃さないきめ細かな対応に努めてまいります。

「健やかな体」を育成するために、薬物乱用防止教室の開催や、学校教育全体を通して食に関する指導の充実にも努めてまいります。

昨年は、新型インフルエンザの集団感染により、学年閉鎖や休校の措置をとって対応したところでありましたが、インフルエンザの予防については、うがいや手洗いの励行が大切でありますので、指導の徹底に努めてまいります。

また、今年度も町が実施するインフルエンザ予防接種補助制度を児童生徒に周知徹底を図り、予防接種の受診を勧め、集団感染の予防に努めてまいります。

また、教職員に対してもこの補助制度を適用して、予防接種の受診を勧め、インフルエンザの予防に努めてまいります。

### 三訂「信頼される学校づくり」の推進」について

教育は、子どもたちへの深い愛情と、学校、家庭地域が

相互の信頼のもとに、地域社会全体が子どもたちの成長を

願い協力し合って行われることが大切であります。

校長のリーダーシップのもと、教職員が一致協力して、保護者や地域住民からの強い信頼と協力を得ながら、教育活動に取り組んでいかなければなりません。

各学校では、学校、たよりの地域回覧や地域開放参観日、ホームページの開設などを引き続き実施してまいります。

また、学校評価を適切に実施を通して、結果の分析及び公表を通して、その思いや願いに応える授業づくり、学校づくりを進めてまいります。

また、保護者や地域住民等に学校運営の状況を周知することにより、一層地域に開かれた学校づくりを推進してまいります。

学校におけるあらゆる危機管理の対応については、学校独自の危機管理マニュアルの点検と修正を不断に行い、より効果的な危機管理体制の確立を図り、保護者や地域住民の信頼に応える学校づくりに努めてまいります。

教員の資質は、教育の成否を左右するものでありますから、

授業力の向上を図るために、校内における組織的な研修・研究活動を充実するほか、十勝教育研修センター研修講座等への参加、教育局指導主事の指導を受けながら、資質向上に向けて取り組んでまいります。

昨年度から導入されました教員免許更新制度につきましては、政権交代により教員免許制度を抜本的に見直すこととしておりますが、その方向性が示されるまでは現行制度が有効でありますので、対象教員が免許状更新講習の受講もれがないように指導の徹底に努めてまいります。

教職員の勤務規律の保持につきましては、機会あるごとに注意を喚起してまいりましたが、全道的に不祥事が後を絶たない状況にあります。

特に、日頃から児童生徒に対して交通安全を指導している教職員自らが交通法規に違反し、種々の交通事故を引き起こすことは、絶対にあってはならないことあります。

今年度も機会あるごとに注意を喚起いたしまして交通違反や飲酒運転の根絶、わいせ

つ事故や体罰、金銭事故など不祥事の未然防止について指導の徹底に努めてまいります。

次に、特色ある教育活動といたしましては、引き続き「小中学校連携教育推進事業」を実施してまいります。

本町の特性を生かして、小学校と中学校が相互に連携を図り、教員同士が協力し合い、学びの連続性や接続の円滑化を図ってまいります。

さらに、児童生徒に対する共通理解を深め、教師の指導力を向上させるために、小中合同の研修会や小中連携しての研究会を開催してまいります。



次に、ふるさと学習で使用  
する小学校社会科副読本「り  
くべつ」については、陸別町  
教育研究所が現在改訂作業を  
進めており、平成23年度から  
使用するために、今年度改訂  
発行しますので、所要の経費  
を計上いたしました。

次に、児童生徒の安全確保  
についてであります。  
登下校時における児童生徒  
の安全確保については、日頃  
の児童生徒に対する指導をは  
じめとして、「通学路の再確  
認」や「交通安全教室」を開  
催して指導の徹底を図ってお  
ります。

また、町公用車によるステ  
ッカーや青色回転灯設置車に  
よる啓発、事業所のパトロー  
ルカーによる啓発も実施をし  
てきているところであります。  
今後とも、地域の大人の目  
で子どもたちを見守り各関係  
機関と情報の共有化を図りな  
がら、安全確保に努めてまい  
ります。

## II 社会教育の推進

今日の少子・高齢化の進行  
や、国際・情報化の進展の中、  
ライフスタイルの変化や価値  
観の多様化などにより、生涯  
を通して心身ともに健康で生  
きがいのある人生を過ごすこ  
とが求められています。  
そのために、人生の各年代  
において健康で文化的な生活  
が営めるよう、住民ニーズを  
的確にとらえ、学習やスポー  
ツ、文化に親しむ機会の提供  
など社会教育の推進に努めて  
まいります。

次に、学校施設の整備につ  
いてであります。  
陸別小学校は、校舎部分は  
全面改築し、体育館は耐震補  
強・改造を実施することにな  
り、昨年度から一部事業に着  
手したところであります。  
今年度は、校舎本体工事等  
に着手し、年度内に完成の予  
定で進めてまいります。

陸別中学校は、今年度耐震  
補強等について検討を進めて  
まいります。

具体的には、家庭教育学級、  
わくわく体験教室、ことぶき  
学級、社会教育講座などを引  
き続き実施してまいります。  
現在の第6期陸別町社会教  
育計画は、今年度で終了しま  
すので、第7期陸別町社会教  
育計画策定のため、策定委員  
会を設置して策定作業を進め  
ることとして所要の経費を計  
上いたしました。

## III 文化の振興

文化は、人々に感動や生き  
る喜びをもたらし、豊かな人  
生を送る上で、大きな力にな  
るものであります。  
このため、文化団体が行う  
自主的な文化活動への支援  
や、文化祭の開催など文化協  
会と連携を図りながら進めて  
まいります。



また、平成4年度から  
実施をしているカナダ・  
アルバータ州・ラコーム  
町への「中学生等海外研  
修派遣事業」は、国際化  
時代に対応した貴重な体験  
ができる事業であります。  
この海外研修派遣事業  
については、今年度から  
中学校2年生を派遣する  
こととしました。

## 公民館の運営について

公民館は、町民のための学  
びの場や交流の場でありま  
す。

## 図書をはじめとして視聴覚

資料等町民の皆様が、自ら学  
べる環境を整えるべく努力し  
ているところであります。  
昨年度の改修により、陶芸  
や書道は世代を超えた交流の  
場としての活動が進められて  
おります。

## また、図書室スタンプラリ

ーや読み聞かせの実施によ



り、図書室の利用促進を図つてまいります。

公民館の管理につきまして

## IV 文化財の整備

本町の文化財につきましては、昨年度までに史跡ユクエピラチャシ跡の現地整備と展示が完了したことにより、今年度から新たな段階へと進むこととなりました。

従来通り文化財保護の基本方針を継続しつつ、史跡ユクエピラチャシ跡を核とした埋蔵文化財の活用と関寛齋を核

は、引き続き民間委託を推進してまいります。

とする郷土資料の活用を中心に事業を展開する考えであります。

史跡ユクエピラチャシ跡につきましては、昨年度までの保存整備事業に代わり、周知活用事業が主体となります。

既に「住民参加型」の史跡整備や写真コンテストなどを試みてまいりましたが、今年度は完成した史跡と展示を活用し、遺跡見学会・文化財講座・特別展示を連動させて実施するとともに、写真コンテストを継続してまいります。

また、史跡に至る案内板や標示の整備を進めることにより、「白いチャシ」へより多くのの人に足を運んでいただく考えであります。

陸別町開拓の祖にあたる「関寛齋」につきましては、全国的に顕彰活動が具体化する傾向にあり、最近でも東金市において生誕180周年記

念事業が行われているところであります。

この事業には本町の関寛翁顕彰会が、協力し交流を行っており、教育委員会も資料提供等の事業協力に際してご指導をいただいているところでもあります。

このように全国的に見ても先進的な顕彰活動を継続して

## V スポーツの振興

明るく豊かで活力に満ちた社会を形成する上で、スポーツの振興は欠かすことができ

ません。町民一人一人が、日常生活の中で、積極的にスポーツ活動に親しみ、健康と体力の維持、増進を図っていくことが必要であります。

本町においても高齢化社会を迎えた今日、町民の健康への自己管理意識が高まり、パークゴルフ、ミニバレー、ウオーキング等が普及し定着しています。

今年度もスポーツ活動の機会提供のために、パークゴルフやミニバレー、フロアリングなどの各種大会を開催し

いる関寛翁顕彰会に対しましては、引き続き活動支援をしてまいります。

また、関寛齋資料館につきましては、ふるさと銀河線りくべつ鉄道及び道の駅として展開するオーロラタウンに在ることを最大限生かす運営体制を議論し模索してまいりたいと考えております。



てまいります。

今年度で第43回目を数える「町民スポーツレク大会」は、町民が一堂に会し、スポーツレクリエーションを通じて親睦と融和を図ることを目的として開催してきた伝統のある大会であります。

今年度も自治会を始め、体育連盟のご協力をいただきながら、開催する所存でありますので、町民の皆様のご協力をよろしく願います。次第であります。

体育施設の整備につきましては、ここ数年は町民水泳プールの整備を進めてまいりましたが、今年度も町民水泳プールにブルフロアを設置するために所要の経費を計いたしました。

緑町スポーツ広場サッカー場としばれパークゴルフ場には、今まで簡易トイレを借り上げて設置をしておりますが、今年度からは簡易トイレを1基購入して双方で使用するために所要の経費を計いたしました。

体育指導委員には、ジャージ上下を貸与しているところですが、更新のため所要の経

費を計上いたしました。

また、体育施設の管理業務につきましては、引き続き民間委託を推進してまいります。

今年度も体育指導委員や体育連盟・スポーツ少年団さらには保健福祉センターとの連携を図りながら、町民一人一人が生涯にわたり、健康で活力ある生活を営むことができよう、スポーツ施設の有効活用や、スポーツを楽しむ機会への提供に努めてまいります。

以上、平成22年度の教育行政の主要な方針について申し上げます。

今年度も家庭、学校、地域や各関係機関と連携を深め、理事者との緊密な連携のもとで、職員一丸となって積極的な教育行政を推進し、町民の付託に応えるよう努めてまいります。

町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。教育行政執行方針といたします。

## 平成22年度 主要事業（教育関連）

単位:千円

| 事業名                                   | 事業の内容                         | 事業費                           |
|---------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 小学校改築事業                               | 校舎改築 3,072㎡<br>体育館(補強・改造)833㎡ | <b>1,203,716</b><br>(H21繰越明許) |
| 中学生等海外研修派遣事業                          | 中学2年                          | <b>8,969</b>                  |
| 文化芸術鑑賞事業                              | 補助金                           | <b>2,000</b>                  |
| 冒険・体感inとうきょう事業                        |                               | <b>1,256</b>                  |
| 第43回町民スポーツレク大会開催事業                    | 交付金                           | <b>500</b>                    |
| 社会体育活動・スポーツ少年団活動推進事業・<br>スポーツ振興基金運用事業 | 補助金・交付金                       | <b>1,269</b>                  |
| 町民水泳プール整備事業                           | プールフロア設置外                     | <b>2,355</b>                  |

スポーツ奨励賞受賞の佐久間勝義さん（写真右）と  
スポーツ努力賞受賞の小西和子さん（写真左）



平成21年度

# 陸別町教育振興賞受賞

平成21年度において文化、スポーツの分野で活躍された方々に教育振興賞が贈られました。今年度は個人27名が受賞し、澤村教育長から受賞者一人ひとりに賞状が手渡されました。

受賞者は次のとおり。  
受賞者名下の（ ）は、所属等です。

## ☆文化努力賞（一般部門）

- ◇ 廣谷晴美さん（友の会）  
第40回記念全道書道コンクール  
一般ボールペン字 秀作
- ◇ 工藤千恵子さん（友の会）  
第40回記念全道書道コンクール  
実用書道部 秀作
- ◇ 西郷修華さん（友の会）  
第40回記念全道書道コンクール  
一般ボールペン字 入選
- ◇ 西岡光子さん（友の会）  
第40回記念全道書道コンクール  
一般ボールペン字 入選
- ★ 児童生徒文化奨励賞（生徒部門）
- ◇ 阿部芳治さん（陸中2年）  
第52回十勝子ども大会
- 家庭科作品の部 中文連賞
- ◇ 井上詩都奈さん（陸中2年）  
第52回十勝子ども大会  
家庭科作品の部 特選

## ☆児童生徒文化努力賞（生徒部門）

- ◇ 久江沙羅さん（友の会）  
第40回記念全道書道コンクール  
中学ペン字 特選
- ◇ 有田公香さん（友の会）  
第40回記念全道書道コンクール  
中学ペン字 特選
- ◇ 大井那菜さん（友の会）  
第40回記念全道書道コンクール  
中学ペン字 記念賞
- ◇ 高橋星悟さん（陸中1年）  
第52回十勝子ども大会  
書道の部 秀作
- ◇ 岩崎智美さん（陸中1年）  
第52回十勝子ども大会  
書道の部 秀作
- ◇ 多胡未来さん（陸中2年）  
第52回十勝子ども大会  
家庭科作品の部 入選
- ◇ 大平彩佳さん（陸中2年）  
第2回全十勝児童生徒短歌大会  
優秀作
- ◇ 鎌上 芽さん（陸中1年）  
第14回全十勝小中学生新聞スクラップコンクール  
中学校1年生の部 優良賞
- ◇ 芳賀宏紀さん（陸中1年）  
第14回全十勝小中学生新聞スクラップコンクール  
中学校1年生の部 優良賞
- ★ 児童生徒文化努力賞（児童部門）
- ◇ 大井基靖さん（友の会）  
第40回記念全道書道コンクール  
毛筆部 特選

## ◇ 坂井未空さん（友の会）

第40回記念全道書道コンクール  
毛筆部 特選

## ◇ 嶋本早紀さん（友の会）

第40回記念全道書道コンクール  
硬筆部 優秀作

## ◇ 村上夢那さん（友の会）

第40回記念全道書道コンクール  
毛筆部 優秀作

## ◇ 佐藤昭英さん（友の会）

第40回記念全道書道コンクール  
毛筆部 優秀作

## ◇ 東雲大夢さん（友の会）

第40回記念全道書道コンクール  
毛筆部 優秀作

## ◇ 畠野麗桜さん（友の会）

第40回記念全道書道コンクール  
毛筆部 優秀作

## ◇ 林 まなかさん（友の会）

全十勝学校書道書初展 秀作

## ◇ 山口純平さん（陸小3年）

第77回全国書画展覧会 画の部 金賞

## ☆スポーツ奨励賞（一般部門）

◇ 佐久間勝義さん（体育連盟）  
パークゴルフの普及と育成指導に功績

## ☆スポーツ努力賞（一般部門）

◇ 小西和子さん（体育連盟）  
パークゴルフの普及と育成指導に功績

## ★ジュニアスポーツ努力賞（児童部門）

◇ 上杉拓也さん（陸小6年）  
平成21年度春季サーキット陸上競技大会  
第2戦 小学男子6年100m 第3位

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 保険料率が変わります ～



加入者（被保険者）の方にお支払いいただく保険料は、2年ごとに保険料率を決めることとなっております。

平成22・23年度の新しい保険料率を、お知らせします。



## 均等割

（加入者が等しく負担）

平成20・21年度  
（年間）

**38,126円**

平成22・23年度  
（年間）

**40,768円**

【2,642円増】

## 所得割

〔加入者の所得に応じて負担〕

平成20・21年度

**8.52%**

平成22・23年度

**9.49%**

【0.97ポイント増】



## ●保険料の計算方法（平成22年度）

保険料は、全ての加入者（被保険者）の方にかかります。

保険料額は、加入者（被保険者）が等しく負担する「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

世帯主や加入者（被保険者）の所得に応じて、保険料の軽減があります。

## 均等割

【1人当たりの額】

**40,768円**

+

## 所得割

【本人の所得に応じた額】

（平成21年中の所得－33万円）×9.49%

=

## 1年間の 保険料

（100円未満切捨て）  
（限度額50万円）

※この保険料率に基づく平成22年度の保険料額は、6月に「保険料額決定通知書」により個別に通知します。

## ●保険料の軽減について

(1) 均等割の軽減 ～ 所得に応じて、均等割40,768円が以下のとおり軽減となります。

(軽減は、世帯の加入者全員と世帯主の所得の合計で判定します。加入者ではない世帯主の所得も判定の対象となります。)

| 所得が次の金額以下の世帯                                | 平成21年度 |         | 平成22年度<br>均等割額 | 比較      |
|---|--------|---------|----------------|---------|
|   | 軽減割合   | 均等割額    |                |         |
| 33万円かつ加入者全員が年金収入80万円以下で他の所得がない              | 9割軽減   | 3,800円  | <b>4,076円</b>  | 276円増   |
| 33万円  | 8.5割軽減 | 5,700円  | <b>6,115円</b>  | 415円増   |
| 33万円+(24万5千円×世帯主以外の加入者数)<br>●単身世帯の方は該当しません。 | 5割軽減   | 19,063円 | <b>20,384円</b> | 1,321円増 |
| 33万円+(35万円×世帯の加入者数)                         | 2割軽減   | 30,500円 | <b>32,614円</b> | 2,114円増 |

※保険料の計算は、均等割額と所得割額を合算後に、100円未満を切り捨てます。

(2) 所得割の軽減 ～ 加入者個人の所得で判定します。

前年の所得から33万円を引いた額が58万円以下の方は、所得割が5割軽減となります。

例) 年金収入180万円の場合

\* 軽減判定 ⇒ 180万円 - 120万円(公的年金等控除) - 33万円(基礎控除) = 27万円(軽減に該当)

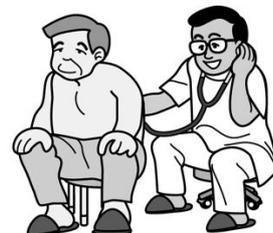
\* 所得割 ⇒ 27万円 × 9.49% × 5割 = 12,800円 (年間保険料のうち所得割額分)

(3) 被用者保険の被扶養者であった方の保険料の軽減

この制度に加入したときに、被用者保険の被扶養者だった方は、所得割はかからず均等割が9割軽減となります。

※被用者保険とは・・・

全国健康保険協会管掌健康保険や組合管掌健康保険、共済組合など、いわゆるサラリーマンの健康保険のことです。市町村の国民健康保険や国民健康保険組合は、含まれません。



## ■「医療費通知」について

加入者(被保険者)の皆様は健康や医療に対する理解を深めていただくとともに、制度の健全な運営を図るために、医療費通知を行っています。

平成21年7月から平成21年12月診療分の医療費通知を、3月末に北海道後期高齢者医療広域連合より送付しています。

医療費通知は、請求書ではなく、医療機関等からの診療報酬明細書に基づき「医療費の総額」を記載しており、記載されている月に病院や薬局などにかかれた一覧です。

医療機関等の請求の遅れ等のため、医療費通知に記載されないことがあります。ご不明な点がございましたら、北海道後期高齢者医療広域連合またはお住まいの下記の担当窓口へお問い合わせください。

|         |                |                 |
|---------|----------------|-----------------|
| お問い合わせ先 | 北海道後期高齢者医療広域連合 | 電話 011-290-5601 |
|         | 陸別町町民課国保衛生担当   | 電話 27-2141      |

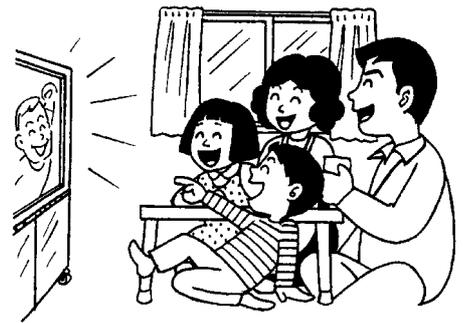
# 地上デジタルテレビ放送受信対応はお早めに。



本町では、地形や、送信所からの距離などの関係で地上デジタルテレビ放送を見ることのできない受信困難地域にお住まいのご家庭に限り、今年度、テレビ用光ケーブルを各ご家庭に引き込む工事を無料で行います。

工事は、平成22年度中に完成いたします。

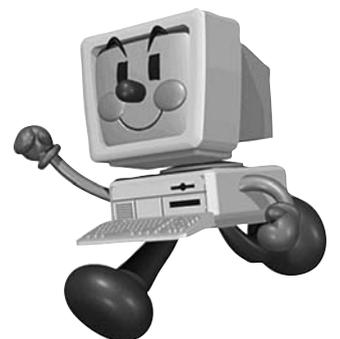
本町が受信困難と確認している地区にお住まいのご家庭等につきましては、内容を個別に郵送でお知らせいたします。



全ての町民の方々が地上デジタルテレビ放送を見ることができるよう、お早めに地上デジタルテレビ放送対応を行っていたら、地デジ対応テレビ、チューナー等を設置してもテレビが映らないなどの問題が生じている方は、役場担当までご連絡ください。(受信困難地区の追加も考えられます)

また、同時に行う工事により、インターネット等が高速で利用できるよう、通信用光ケーブルを町民居住地全域に敷設します。(陸別町地区では、インターネットを利用した通信方法で、地上デジタルテレビ放送を見ることはできません。)

インターネットの利用につきましては、希望者各自が電気通信事業者と契約していただくこととなりますが、利用契約申込の開始時に詳細をお知らせいたします。



次のようなご質問などテレビ放送の受信について、ご不明な点がありましたら、お気軽に担当までご相談ください。

- 私の家は、地上デジタル放送の受信困難地域なのでしょうか？
- 地デジ対応テレビを購入して設置したのですが、全部又は一部のチャンネルが受信できませんが？
- 今持っているアナログテレビでは、地上デジタル放送を見ることができないのですか？
- 地デジ対応に変更したいのですが、何を買換えたら良いのか解りません。

役場 町民課 広報広聴・統計担当 (TEL 27-2141)



陸別小学校では3月24日卒業式を迎え、24名一人ひとりに卒業証書が手渡され、玉堀校長から「規則正しい毎日を」「日々の生活に目標を持って」「感謝する心を持って」とのほなむけの言葉が贈られました。



町内のボランティアグループひまわり会(林妙子 会長、会員7名)主催の「お年寄りを励ますふれ愛の集い」が3月4日タウンホールで行われ、会場のお年寄りの方々はそばを食べながら歓談したあとカラオケや踊りを楽しみました。

### 4月1日付け職員人事異動

#### 【町職員】( )内は前職名

- 橋本祥弘▽国保関寛齋診療所所長兼保健センター所長兼保健福祉センター所長(国保関寛齋診療所副所長)
- 杉本武勝▽総務課参事(教育委員会次長)
- 高橋豊▽教育委員会次長(建設課課長)
- 小栗幹夫▽建設課課長(建設課主幹)
- 朝日大二▽建設課主幹(池北三町行政事務組合派遣)
- 宮崎正博▽診療所主任主査(教育委員会主任主査)
- 空井猛壽▽教育委員会主任主査(国保関寛齋診療所主任主査)
- 丹崎秀幸▽産業振興課主任主査(町民課主任主査)
- 津幡恵一▽町民課主任主査(産業振興課主任主査)

#### ▼退職▼

- 宮田睦彦(国保関寛齋診療所所長兼保健センター所長兼保健福祉センター所長)
- 新藤准子(保健福祉センター臨時ホームヘルパー)

#### 【陸別消防署職員】( )内は前職名

- 藤本拓史▽消防課庶務係長(消防課消防係長兼庶務係長)
- 女川修▽消防課消防係長(消防課庶務係主査兼消防係主査)



#### 新規採用職員

しょうじゃ りゅう  
**正者 瞭 (18)**

陸別消防署  
警防課警防係兼機械係



第81回ふるさと劇場公演が3月5日開催され、津軽三味線で有名な柴田三兄弟がソーラン節や津軽じょんから節、オリジナル曲などを演奏し、来場者を楽しませました。



陸別リコーダーアンサンブルクラブ(嶋本勇 指導者)のメンバー7人が3月13日「スプリングコンサート2010」を開催し、約100名の来場者にクラシック音楽やアニメ、映画音楽などを披露しました。



3月15日陸別中学校の卒業式が行われ、卒業する18名の生徒に、先生や父母らが見守るなか伊倉校長から一人ひとりに卒業証書が手渡され、会場いっばいの拍手で学び舎を後にしました。

## 森林の伐採届出制度及び伐採時の「適合旗」の交付について

① 森林法により立木を伐採する場合、伐採する90～30日前までに「伐採及び伐採後の造林届出書」を市町村長へ提出することが義務づけられております。

この届出書は、**森林所有者と立木を買い受けた人が連名で**提出することとなり、内容は「伐採する森林の箇所」、「樹種」、「面積」、「伐採後の造林の方法」等を記載することとなっております。

伐採届を未提出のまま伐採すると、**違法伐採**となります。また、伐採後補助事業等で造林をする場合支障が生じることもありますので、**届出忘れの無いよう**お願いします。

② 平成22年4月1日から、この届出書の内容が陸別町森林整備計画に適合すると認められた場合、適合通知書のほかに、「**適合旗**」を交付することとなりました。この旗は、伐採現場のよく見える場所に掲示してもらい、第三者が見ても違法な伐採ではないということがわかるようにするもので、平成22年度から十勝管内全体で始めるものです。

③ 主伐期を迎えた森林を皆伐するときには、森林資源保護及び森林環境維持のため1箇所当たりの**皆伐面積を3ha未満**とされますようご協力をお願いします。

伐採の計画を立てたときには、契約をする前にあらかじめ役場又は森林組合へご相談ください。

また、伐採した後は、森林資源の保続、無立木地解消のため**再造林**（植え付け）されますようご協力をお願いします。

詳しくは、**役場産業振興課林業振興担当**（27-2141）又は**陸別町森林組合**（27-2574）へお問い合わせください。



## 子ども手当の支給について

平成22年4月分（6月支給）より「子ども手当」が創設されました。制度は、下記のとおりとなっておりますので、お知らせします。

なお、すでに児童手当を受給されている方については、新たに申請する必要はありません。新規で該当される方については、担当よりご連絡いたしますが、お子様の住所が当町にない等把握できない場合もありますので、同一世帯以外の子供がいる方は、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

1. 受給対象者 中学校修了までの子ども（児童手当は小学校修了前までの取得要件がありました。）
2. 受給者 受給対象者を養育する父又は母など
3. 手当額 1人 月額 13,000円（児童手当は、3歳未満及び3歳以上第3子以降は1万円その他は5千円）
4. 所得制限 なし

※公務員の方については、各職場でご確認下さい。  
（担当：町民課戸籍住民担当 27-2141）

## 陸別町民有林振興奨励事業について

経済情勢の不安定や木材市況の動向等により、再造林されない無立木地や間伐などの保育事業が実施されない民有林が増加しています。また、事業を実施した際に、事業費を支払い補助金が交付されるまで、相当日数を要することから、森林所有者の経済的負担が大きくなります。町では、平成21年度から造林事業を実施する森林所有者の負担軽減と造林事業の推進のため、陸別町民有林振興奨励事業を実施しています。（平成22年度以降も継続して実施します。）

この事業の内容は、陸別町森林組合に造林補助事業の実施を委託したものに對し、同事業運用委員会が森林組合に対し補助金相当額を貸し付けることにより、事業実施後の事業費支払額を自己負担相当分のみとするものです。

このほかにも、町では造林事業を推進するために「陸別町民有林造林促進事業（植栽、下刈、除間伐等）」、「21世紀北の森づくり推進事業（植栽：平成22年度まで）」を実施し、森林所有者の負担軽減のための助成を行っています。

詳しくは、**役場産業振興課林業振興担当**（27-2141）又は**陸別町森林組合**（27-2574）へお問い合わせください。

## 山菜採りにおける事故防止

～山菜採り 無我夢中に 落とし穴～

例年、山菜の愛好家が、行者ニンニクやタケノコ採りのために入山し、道に迷ったり、沢に転落する事故が起きています。

慣れた山でも、油断すると「危険な落とし穴」があることを忘れないで、山菜採りを楽しみましょう。

【事故防止のポイント】

- ◆ 一人で山菜採りに行かない。
- ◆ 家族などに必ず行き先と帰る時間を知らせる。
- ◆ 一緒に入った仲間と声を掛け合ったり、ラジオを鳴らすなどして、絶えずお互いの位置を知らせ合う。
- ◆ 自分がどこにいるのか、常に確認するようにしましょう。

〈警察本部地域企画課〉

## 役所への苦情は、行政相談委員へ

わがまちの行政相談委員は土屋吉勝さんです

行政相談委員は役所と皆さんのパイプ役です。皆さんから、年金、窓口サービス、登記、道路、河川、郵便などの役所の仕事について、苦情、要望、意見をお聞きして、改善を図ります。

相談は、無料・秘密厳守！お気軽に！

口頭、電話、手紙で行政相談委員にお申し出下さい。

総務省行政相談委員の氏名、住所は

土屋 吉勝

住所：陸別町若葉町

電話：27-3539

## 10月1日に国勢調査を実施します

今年10月1日に実施される国勢調査の調査員を募集しています。

- 国勢調査員の身分は、総務大臣に任命される非常勤の国家公務員です。
- 調査員事務の説明会に出席した後、陸別町から示される受け持ち地域について、9月下旬から調査の事務を行っていただきます。
- 報酬は受け持ち地域数によって変わります。
- 調査員に応募される方は、役場町民課広報広聴・統計担当までご連絡下さい。  
(TEL 27-2141)

## 年金事務相談所開設について

下記の日程により年金相談所が開設されますので、ご利用下さいますようお願いいたします。

- ・場 所 足寄町商工会  
(南1-3-20 TEL 25-2236)
- ・開設時間 10:30～15:00
- ・開設日 4月20日、6月22日、8月17日、10月19日、12月21日、2月22日 6日間
- ・応 対 者 日本年金機構帯広事務所職員  
(旧帯広社会保険事務所)

## 特定疾患対象疾患の追加について

特定疾患治療研究事業について、国の指定する45疾患に加え、平成21年10月1日から次の11疾患が追加となりました。

〈新たに医療補助の対象となった特定疾患(11疾患)〉

- 1 家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)
- 2 脊髄性筋萎縮症
- 3 球脊髄性筋萎縮症
- 4 慢性炎症性脱髄性多発性神経炎
- 5 肥大型心筋症
- 6 拘束型心筋症
- 7 ミトコンドリア病
- 8 リンパ脈管筋腫症
- 9 重症多形滲出性紅斑
- 10 黄色靭帯骨化症
- 11 間脳下垂体機能障害

手続きなど詳細は

帯広保健所 健康推進課保健予防係へ

電話：0155-27-8637

## ご存じですか！ 検察審査会

交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。

このような不満をお持ちの方のために検察審査会があります。お気軽にご相談ください。費用は無料で、秘密は固く守られます。問い合わせ先は、釧路地方裁判所帯広支部内にある帯広検察審査会事務局まで。(TEL 0155-23-5141)

# 史跡ユクエピラチャシ跡

## 第2回 史跡ユクエピラチャシ跡 写真コンテスト 予告

昨年、史跡ユクエピラチャシ跡の整備完了を記念して写真コンテストを開催しましたが、今年も第2回写真コンテストを実施することになりました。国史跡へと足を運んでいただき、道内最大級の「白いチャシ」の写真を撮って発表してみませんか。

作品の大きさは自由で、デジカメで撮影してプリントアウトしたものでも構いませんが、そのまま展示できる状態（パネルに貼ったり、額に入れたり自由です）で提出していただくことになります。作品は秋の文化祭で展示します。また教育委員会が優秀賞、入選等の選考をして記念品を贈呈いたします。

公民館の「ユクエピラチャシ跡展」で展示しています。こちらにもぜひ足を運んでみてください。写真コンテストの優秀賞受賞作品で、坂本良秋さんの作品です（大島居仁・教育委員会主任）

募集期間は十月下旬までの予定で、応募期間を長く設定する予定です。昨年同様、一人5作品まで応募できますので、季節によって移り変わる史跡の風景を春から撮りためていくと面白いかもしれません。

また、史跡で撮影されたことが分かる写真であれば、被写体が遺跡でなくても構いません。人物や動物、花や木を写した作品でよいです。



# 公民館だより

本の貸出期間は3冊2週間です。

## ◇ 一般図書

- 教室の亡霊…内田 康夫
- WNのために…湊 かなえ
- 二つの夏…永嶋 恵美
- めくらやなぎと眠る女…村上 春樹
- コロヨシ!!…三崎 亜記
- ナニカアル…桐野 夏生
- スギハラ・ダラー…手嶋 龍一
- 中輩・登りきつてもいなの下り坂…綾小路 きみまろ
- あがらない話し方…松本 幸夫
- 宮部みゆきの怖い話…宮部 みゆき



## ◇ 児童図書

- エミリーの記憶喪失ワンダーランド…ロブ・リーガー
- ポポくんのおんがくかい…ふくだ としお・あきこ
- 小学生のためのまんがことわざ大辞典…金田 秀穂
- あきおきられないニワトリ…宮田 雄吾・ほりえ あつし
- ゼロからスタート小学英単語…安河内 哲也
- じゅうりよくつてなぞだ…フランク・リン・M・ブランリー
- やさしいきょうりゅう…おおの さとみ・オオノ ヨシヒロ
- やまねこせんせいのおいそがし…末崎 茂樹
- 二メートル…横山 佳・高島 邦生
- せかいいちの名探偵…杉山 亮・中川 大輔



## ◇ C D

- 「シングル」
- ヤンバルクイナが飛んだ…サーターアンドギ
- 本当に僕でいいんですか…新選組リアン
- ガチ桜…湘南乃風
- Onaraはずかしくないよ…はんにや・フルーツボンチ
- アルバム
- おかゆいところはごさいませんか?…矢島美容室
- 着ラブ…オムニバス



## ◇ DVD

- 「DVD」
- 20世紀少年 1・2・3
- 引き出しの中のラブレター
- TAJOMARU



## 陸別町の子育て支援情報

### <4月>

| 日  | 曜日 | 行 事      | 子育て支援関係          | 担 当      |
|----|----|----------|------------------|----------|
| 1  | 木  |          |                  |          |
| 2  | 金  |          |                  |          |
| 3  | 土  |          |                  |          |
| 4  | 日  |          |                  |          |
| 5  | 月  |          |                  |          |
| 6  | 火  |          |                  |          |
| 7  | 水  | 保育所入所式   |                  |          |
| 8  | 木  | 陸小・陸中入学式 |                  |          |
| 9  | 金  |          |                  |          |
| 10 | 土  |          |                  |          |
| 11 | 日  | 陸中参観日    |                  |          |
| 12 | 月  |          | 自由遊び(保健センター)     | らっこクラブ   |
| 13 | 火  |          |                  |          |
| 14 | 水  |          |                  |          |
| 15 | 木  |          | 妊婦・乳幼児相談(保健センター) | 保健福祉センター |
| 16 | 金  |          |                  |          |
| 17 | 土  |          |                  |          |
| 18 | 日  |          |                  |          |
| 19 | 月  |          | 自由遊び(保健センター)     | らっこクラブ   |
| 20 | 火  |          |                  |          |
| 21 | 水  |          |                  |          |
| 22 | 木  |          |                  |          |
| 23 | 金  |          |                  |          |
| 24 | 土  |          |                  |          |
| 25 | 日  | 陸小参観日    |                  |          |
| 26 | 月  |          | 自由遊び(保健センター)     | らっこクラブ   |
| 27 | 火  |          |                  |          |
| 28 | 水  |          |                  |          |
| 29 | 祝  | 昭和の日     |                  |          |
| 30 | 金  |          |                  |          |

【問合せ先】 ○保健福祉センター TEL27-8001      ○教育委員会 TEL27-2123

### 伝言板

#### ◇ 子育て支援センターから ◇

○保育所入所前の子どもとその保護者が自由に利用することができる「子育て親子ひろば」を開設しています。  
 子どもたちの交流はもちろん、お父さん・お母さんの子育て情報を得る機会に、是非ご利用下さい。  
 ★日時:毎週 月～金曜日(祝日を除く)午前9時30分から ★場所:保健センター内(トレーニング室の隣)

## 足寄から Ashoro

### 足寄動物化石博物館からのお知らせ

足寄動物化石博物館は、4月から指定管理者による運営となりました。管理は、特定非営利活動法人(NPO)「あしよの化石と自然」が担っています。

あしよの化石をより広く知ってもらうため、化石体験(レプリカづくりやミニ発掘)の充実とともに古生物の復元図を描くワークショップなどの事業も計画しています。今まで以上に充実した博物館経営を目指していきますので、これからもどうぞよろしくお願ひします。

- 入館料
- ・一般 400円
- ・小・中学生、高校生、満65歳以上の方 200円
- 詳細 足寄動物化石博物館 ☎25-9100

## 本別から Honbetsu

### 義経の里本別公園の遊具施設をご利用ください

義経の里本別公園内のボート・ゴーカート等の有料遊具が4月から運営を開始します。ご家族連れで、ぜひ本別公園に遊びに来てください。

■ボート  
 期 間 4月24日(土)～10月3日(日)  
 土・日・祝日

料 金 200円/30分  
 ■ゴーカート・バッテリーカー  
 期 間 4月17日(土)～10月4日(月)

土・日・月・祝日  
 料 金 コース1周 200円/1人乗り  
 300円/2人乗り

■共 通  
 時 間 午前10時30分～午後4時30分  
 ※9月1日からは、午前10時30分～午後3時30分  
 になります

その他の運営日はお問い合わせください  
 ■詳細 本別公園「義経の館」☎22-4441

# SPORTS TOPICS



## 平成21年度 十勝東北部冬季スポーツ交流会開催

(3月7日 タウンホール)

毎年陸別・足寄・本別それぞれ持ち回りで開催している冬季スポーツ交流会が、今年度は陸別町で10チームが参加し、軽スポーツのフロアーリング大会が開催されました。

地元陸別からは「淑女グループ」「こたつたこ」の2チーム参加しましたが、優勝はかないませんでした。来年は本別町で開催される予定です。

- Aブロック 優勝 モモちゃんず チーム (本別町)
- Bブロック 優勝 ゴールドファイターズ チーム (足寄町)



## 第24回 冬季ミニバレー大会結果

(2月22日開催 全20チーム参加 陸中体育館)

- 優勝 111 (いちいちいち) チーム
- 準優勝 たまごクラブ チーム
- 第3位 第四小隊 チーム

写真は、優勝した111チーム  
前列左から高木明日香さん、早坂美穂さん、  
後列左から高木哲さん、山内量寿さんです。



# 健康コーナー 141

## ☆心の健康

4月になりました。異動や引っ越し、進学や入学生季節の変わり目等、何かと変化の多い時期です。季節の変わり目は、もともと体調管理に気を付けたい時期ですが、それに大きな生活の変化も加わるとなると、より心身の健康に注意する必要があります。

### ○生活とストレス

様々な変化に対して、心身に生ずる反応をストレスと呼びます。アメリカの研究者が1967年に日常のストレスについて研究した結果があります。これは、「配偶者の死」をストレス強度100として、その他の出来事にそれぞれ得点を付けていったものです。これをよく見てみると、「結婚」や「妊娠」さらには「クリスマス」までがこの中に数えられています。「ストレス」というものは、良いことでも悪いことでも、人生の出来事にはどんなことでもエネルギーが必要で、ストレスとなります。

### ライフイベントによるストレス強度

| 日常の出来事      | 強度  | 日常の出来事       | 強度 |
|-------------|-----|--------------|----|
| 配偶者の死       | 100 | 新しい家族メンバーの加入 | 39 |
| 離婚          | 73  | 仕事上の変化       | 39 |
| 夫婦別居        | 65  | 親友の死         | 37 |
| 近親者の死亡      | 63  | 配置転換・転勤      | 36 |
| 本人の大きなケガや病気 | 53  | 借金やローンの抵当流れ  | 30 |
| 結婚          | 50  | 進学・卒業        | 26 |
| 失業          | 47  | 生活環境の変化      | 25 |
| 退職・引退       | 45  | 上司とのトラブル     | 23 |
| 家族の健康の変化    | 44  | 睡眠習慣の変化      | 16 |
| 妊娠          | 40  | クリスマス        | 12 |

(Holmes & Rahe 1967)

### ○ストレスを乗り切るには

様々なストレスを体験した後、心の健康が悪くなる人とそうでなく安定している人がいます。この違いを調べた結果によると、孤独や不満感が強い、老いに対する態度が悲観的・否定的、不安・心配などで心の動揺が強いという、心理的不安定である人はストレス反応に弱い傾向があることがわかっています。

また、日頃の自分の健康状態を悪く思っており、全般的な筋力が弱く、病気をうまくコントロールできていない等の身体面の不調も、ストレスを体験した後心の健康を悪化させる危険要因となっています。このように、ストレスを乗り切るには日頃から心身両面の健康を維持していくことが大切です。

### ○早めの対処で重症化を防ぐ

日本では平成10年に自殺者が3万人を越え、交通事故で亡くなる人の約4倍もの数になっています。十勝管内でも全国の傾向と同じように自殺者数は増加しており、年代では20歳から59歳までの働き盛りの男性と60歳以上の女性に多いという傾向にあります。

自殺の原因をみると「心の健康」での問題が関連していると言われています。日頃から気分転換で疲れをとることを忘れずに生活してほしいと思います。また、どこからが普通の疲れでどこからが治療が必要なのか自分では判断が難しいこともあるので、いつもとは違った長引く疲れの時には医療機関や専門の相談機関に相談することも必要です。

### ☆心の健康に関する相談先☆

- ・十勝保健福祉事務所（帯広保健所）  
0155-21-9110 \*心の相談専用ダイヤル
- ・北海道いのちの電話  
011-231-4343
- ・陸別町保健センター 保健指導担当  
0156-27-8001

【担当】  
保健福祉センター  
保健師 請川友香

## 陸別町関寛翁顕彰会

### 幹事 斎藤省三さん

### 教育実践表彰受賞

### 〈郷土史の調査・研究と文化財の保護・継承〉

平成21年度十勝管内教育実践・活動表彰が2月25日に帯広市で行われ、斎藤省三さんが教育実践表彰(社会教育個人(部))を受賞しました。

わたり郷土史研究と文化財の保護・継承に努めたことなどが評価されたものです。

陸別町教育委員会社会教育主事として文化財に携わるとともに、北海道文化財保護協会や十勝文化会議十勝郷土史研究部会などに所属し、長きに

特に、陸別町開拓の祖である「関寛翁」の調査研究では、関農場の考察や寛翁日記など数多くの文献の執筆や、関寛斎と妻の埋葬地の特定に成功するなど、歴史の解明に大きく貢献しています。



# 銀河の森コテージ村からのお知らせ

〈3月22日現在コテージ予約状況〉

※予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認下さい。

○余裕あります ●満室です △予約が入ってます ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL27-4040 FAX27-4041)

| 4月 | コテージ<br>予約状況 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  |
|----|--------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|    |              | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
|    | 6人用          | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
|    | 10人用         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

| 5月 | コテージ<br>予約状況 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  |
|----|--------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|    |              | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|    | 6人用          | ● | ● | ● | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | △  | △  | △  | △  | ○  |
|    | 10人用         | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

## 町民のうごき

### うぶごえ

角田 善人よしひと 善彦よしひこさん 3・2 緑町  
 遠藤 悠太郎ゆうたろう 純子すみこさん 3・7 元町  
 克博かつひろさん  
 香奈かなさん

### おくやみ

佐野 廣ひろさん 61歳 3・8 東1条1区  
 三好 正之まさゆきさん 68歳 3・8 若葉町  
 山村 歳雄としおさん 79歳 3・17 元町  
 川端 治夫ぢおさん 78歳 3・19 東1条2区  
 朝倉 イトいとさん 87歳 3・26 共栄第2



寄付に対する町からの感謝状を手にする鎌田オーナー(写真左)と深澤社長(写真右)

鎌田輪業(有)帯広市、鎌田道也社長と(株)システムサポート(帯広市、深澤佳世子社長の2社が共同で車椅子6台を陸別町に寄贈いただきました。鎌田輪業は2月にも車椅子を寄贈いただきましたが、今回趣旨に賛同したシステムサポート社と共同で陸別町に寄贈していただきました。

## 「」厚意

「」寄付ありがとうございます

### 陸別町への「」寄付

- 佐々木裕子さん(若葉町) からふるさと整備資金として10万円が寄付されました。
- 佐藤建設(佐藤秀昭代表取締役)から移住促進住宅建築にあたりデジタル時計が寄付されました。
- 山村榮子さん(元町)からふるさと整備資金として10万円が寄付されました。
- 宮田陸彦さん(札幌市)からふるさと整備資金として30万円が寄付されました。

### 社会福祉協議会

#### ボランティアセンター

(愛情銀行)への「」寄付

- 陸別カラオケクラブ(山本厚一、会長)から社会福祉協議会に3万円が寄付されました。
- 東雲庄司さん(小利別)から社会福祉協議会に5万円、小利別老人クラブに5万円が寄付されました。
- 佐々木裕子さん(若葉町)から社会福祉協議会に5万円が寄付されました。
- 菊地弘さん(共栄第1)から社会福祉協議会に3万円が寄付されました。
- 陸別小学校ボランティア委員会から社会福祉協議会に11,889円が寄付されました。

## 運転免許更新時講習日程

| 月        | 会場名     | 種類 | 日  | 曜日    | 時刻    |
|----------|---------|----|----|-------|-------|
| 4月       | 本別中央公民館 | 一般 | 7  | 水     | 10:00 |
|          |         | 優良 | 7  | 水     | 11:30 |
|          |         | 初回 | 7  | 水     | 13:00 |
|          |         | 違反 | 21 | 水     | 10:00 |
| 足寄町民センター | 優良      | 15 | 木  | 14:00 |       |
|          | 一般      | 15 | 木  | 15:00 |       |

※本別警察署で更新手続きを済ませてから受講して下さい。

## 町の人口・世帯数 22.2.28

人口 2,777人(-8)  
 男 1,395人(-5)  
 女 1,382人(-8)  
 世帯数 1,379戸(±0)

友好町民の会 **223**人(前月比±0人)

ホームページアドレス  
<http://www.town.rikubetsu.hokkaido.jp/>

4月1日現在  
 交通事故死ゼロ  
 4,643日

春の全国交通安全運動  
 4月6日~15日